

クオールグループ環境方針

2025 年月 3 月 24 日制定

クオールホールディングス株式会社

クオールグループ環境方針

クオールホールディングス株式会社（以下「当社」という）は、医療サービスを提供する企業として、経済的価値だけでなく社会的価値を追求することも重要な責務の一つと考えております。

気候変動や環境汚染を、私たちの企業活動に大きな影響を与えうる重要課題として認識しており、これらに積極的に取り組むことは、人々の暮らしや健康を守るために不可欠だと考えています。

当社は、当社グループにかかわる全てのステークホルダーと協働し、環境に配慮した事業活動を推進していくために「クオールグループ環境方針」（以下「本方針」という）を定め、気候変動や環境汚染に対する取組みを推進いたします。

1. 基本方針

(1) 気候変動緩和

当社グループの事業活動を通じて排出される温室効果ガス（CO₂）排出量を削減し、地球温暖化の防止に努め、気候変動の緩和に貢献します。

(2) 環境負荷低減

当社グループの社会的責任を認識し、事業活動全体を通じてエネルギー使用及び環境負荷の低減に努めます。また、環境負荷を軽減する技術の導入、再生可能エネルギーへの移行を積極的に進めます。

(3) 廃棄物削減・効率的な資源利用

資源利用の効率改善、廃棄物の削減、再使用、再資源化、環境配慮素材や再利用可能容器への転換を推進し、循環型社会の構築を目指します。

(4) 水使用の効率改善

水使用量の削減、排水の二次利用、汚染水の適切な排水処理を行うなど、水使用の効率改善と環境負荷の低減に努めます。

(5) 生物多様性の保全

生態系に与える影響を認識し、生態系の維持に配慮した事業活動や事業活動により発生する化学物質の適切な処理を行うなど、生物多様性への影響を最小化することで保全に努めます。

2. 法規制や協定の遵守

事業活動を行う各国、各地域における環境関連の法規制・協定及び自主管理基準を遵守します。

3. 適用範囲

本方針は、当社グループの全ての役員と社員（正社員の他、嘱託、契約、パート、アルバイト、派遣社員を含む）に適用します。また、当社グループに関係する全てのステークホルダーに対して本方針への理解と支持を求め、環境保護をともに推進します。

4. 教育

環境に配慮した取組みを推進するための教育を継続的に行い、当社グループにおける環境課題に関する理解の促進及び意識の醸成を図ります。

制定日：2025年3月24日
クオールホールディングス株式会社
代表取締役 中村 敬